羽原さんと見る!

ふるさとムービー上映会

女優をめざして倉吉から上京する娘と、その決断に反対する母親の心情、 家族やふるさとの支えを胸に、女優として成長していく姿、故郷への思いを描いた物語。





昨年の春より、倉吉市くらしよし未来アドバイザー・羽原大介氏(脚本家)の脚本・監督のもと制作していた、 倉吉の魅力「<mark>くらしよし ふるさと</mark>」を発信する観光プロモーション動画・ふるさとムービーが完成しました!<mark>羽</mark> 原氏をお招きした上映会を開催しますので、この機会にぜひお越しいただき、ショートムービーをお楽しみくだ さい。

日時 2024年 5月 30日 [木] 15:30-16:30 (開場 15:00)



▶事前申込はこちら

申込〆切:5月22日(水) 定員:先着180名程度

※電話でのお申込みも可能です。

氏名・電話番号を倉吉市観光交流課まで ご連絡ください。【TEL 0858-22-8158】

※詳しい情報は倉吉市ホームページで更新します。

△大学内に駐車スペースはありません。倉吉駅バス

ターミナル5番乗場発着のスクールバスにご乗車く<mark>だ</mark>

さい(14:20~15:10はピストン運行)。倉吉駅北

側に臨時駐車場を設けることとしております。

会場

鳥取看護大学・鳥取短期大学

交流センター2F 中講義室(倉吉市福庭854)

プログラム _{15:30-16:10}

上映会

16:10-16:30

アフタートーク「ムービー撮影ココだけの話!

ゲスト | 羽原 大介(はばら だいすけ)氏

1964年鳥取県倉吉市生まれ。日本大学芸術学部文芸学科卒。

大手芸能プロのマネージャー職を経て、つかこうへいに師事。運転手兼大部屋俳優の修業時代の後、1992 年脚本家デビュー。主な執筆作品に『パッチギ!』『フラガール』、テレビドラマ『マッサン』『ちむどんど ん』(NHK連続テレビ小説)『黒革の手帖』『白い巨塔』(テレビ朝日)『トリリオンゲーム』(TBS)。 映画『パッチギ!』『フラガール』で2年連続日本アカデミー賞優秀脚本賞受賞。演劇ユニット羽原組を主宰 し同ユニットでは演出も担当。

現在愛媛坊ちゃん劇場にてミュージカル『KANO』ロングラン上演中。今年8月松竹新橋演舞場にて『カ ルメン故郷に帰る』上演予定。10月赤坂レッドシアターにて羽原組『フラガール』上演予定。来年映画『トリ リオンゲーム』全国公開予定。



Googleフォームにて お申し込みください

